学校番号	3008

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	論理・表現Ⅰ	2	第３学年	Amity English Logic and Expression Ⅰ (開隆堂) Amity English Logic and Expression Ⅰ ワークブック (開隆堂) Welcome 高校英語 (浜島書店) WORD MEISTER 改訂版　1700 英単語・熟語 (第一学習社)

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では２学年で学習したことを土台にし、４技能５領域の内「話すこと［やり取り］・［発表］」「書くこと」を中心に勉強します。英語でコミュニケーションを図るために必要な文法知識を身につけ、実際に英語を使用する場面を想定し、身の回りの日常生活について英語で表現する方法を学びます。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、ゆっくりはっきりと発話される基本的な語句や表現からなる英文(1文)の内容を正確に聞き取り、話し手の意図を理解することができる。	・日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、適切な発音で音読でき、挿絵や写真のある簡単な1～3 文程度のメッセージや会話文などにおいて、書き手、話し手の意図を把握することができる。	・日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、前もって準備したうえで、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合い、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝え合うことができる。	・日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、前もって準備したうえで聞いたり読んだりしたことを活用しながら、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して伝えることができる。	・日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して1～3 文程度の文章を書いて伝えることができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・基本的な文法事項や決まった表現を理解している。 ・学習した文法事項を用い、自分の考えを表現する技能を身につけている。	・与えられた場面、図、写真等を理解し、基本的な語句を用いた状況にふさわしい英語で自分の考えを書いたり話したりしている。	・外国語の学習を通じて言語やその背景にある文化を尊重し、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 ・知識・技能や、思考力、判断力、表現力を身につける粘り強い取り組みの中で自らの学習を調整しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材	領域	評価規準	評価方法
1学期	Lesson11 Lesson12	聞くこと	a:比較・動名詞を用いた表現を聞き取り、その内容を大まかに理解しようとしている。 b:興味・関心について聞いた内容を活用しながら、簡単な質問に回答しようとする。 c:興味・関心について聞いた内容を活用しながら、簡単な英文で回答しようとする。	リスニング テスト
		読むこと	a:比較・動名詞を用いた表現を読み、その内容を大まかに理解しようとする。 b:興味・関心について読んだ内容を活用しながら、簡単な質問に回答しようとする。 c:興味・関心について読んだ内容を活用しながら、簡単な英文で回答しようとする。	定期考査
		話すこと ［発表］	a:比較・動名詞を用い、身近なものの比較や、自分の興味・関心について発表する技能を身につけている。 b:興味・関心について聞いたり読んだりしたことを活用しながら、聞き手に分かりやすく伝えている。 c:興味・関心について聞いたり読んだりしたことを活用しながら、聞き手に積極的に伝えようとしている。	スピーチ
		書くこと	a:比較・動名詞を用いた簡単な英文を書くことができる。 b:比較・動名詞を用いて自分の興味・関心について、読み手に分かりやすい英文を書くことができる。 c:比較・動名詞を用いて自分の興味・関心について、読み手に分かりやすい英文を書こうとしている。	定期考査
	中間考査			
	Lesson13 Lesson14	聞くこと	a:to 不定詞を用いた表現を聞き取り、その内容を大まかに理解できる。 b:自分の将来に必要なことについて聞いた内容を活用しながら、簡単な質問に回答しようとする。 c:自分の将来に必要なことについて聞いた内容を活用しながら、簡単な英文で回答しようとする。	リスニング テスト
		読むこと	a:to 不定詞を用いた表現を読み、その内容を大まかに理解できる。 b:自分の将来に必要なことについて読んだ内容を活用しながら、簡単な質問に回答しようとする。 c:自分の将来に必要なことについて読んだ内容を活用しながら、簡単な英文で回答しようとする。	定期考査
		話すこと ［発表］	a:to 不定詞を用い、自分の将来に必要なことについて発表する技能を身につけている。 b:自分の将来に必要なことについて聞いたり読んだりしたことを活用しながら、聞き手に分かりやすく伝えている。 c:自分の将来に必要なことについて聞いたり読んだりしたことを活用しながら、積極的に伝えようとしている。	スピーチ

		書くこと	a:to 不定詞に関する事柄を理解し、英文を書く技能を身につけている。 b:将来や自分の目的に関することを読み手に分かりやすい英語で書いている。 c:将来や自分の目的に関することを読み手に分かりやすい英語で書こうとしている。	定期考査
	期末考査			
2 学期	Lesson15 Lesson16	聞くこと	a:関係代名詞を用いた表現を聞き取り、その内容を大まかに理解できる。 b:自分の大切な持ち物について聞いた内容を活用しながら、簡単な質問に回答しようとする。 c:自分の大切な持ち物について聞いた内容を活用しながら、簡単な英文で回答しようとする。	リスニングテスト
		読むこと	a:関係代名詞を用いた表現を読み、その内容を大まかに理解できる。 b:自分の大切な持ち物について、読んだ内容を活用しながら、簡単な質問に回答しようとする。 c:自分の大切な持ち物について、読んだ内容を活用しながら、簡単な英文で回答しようとする。	定期考査
		話すこと［発表］	a:関係代名詞を用いて、自分の周りの物について英語で話す技能を身につけている。 b:自分の大切な持ち物について、情報や自分の考えなどを整理して聞き手に分かりやすく伝えている。 c:自分の大切な持ち物について、情報や自分の考えなどを整理して聞き手に分かりやすく伝えようとしている。	スピーチ
		書くこと	a:分詞や関係代名詞の事柄を理解し、英文を書く技能を身につけている。 b:自分の周りの人や大切な持ち物について、読み手に分かりやすい英語で書いている。 c:自分の周りの人や大切な持ち物について、読み手に分かりやすい英語で書こうとしている。	定期考査
	中間考査			
	Lesson17 Lesson18	聞くこと	a:関係代名詞・関係副詞を用いた表現を聞き取り、その内容を大まかに理解できる。 b:興味があることや特定の場所・時について、聞いた内容を活用しながら、簡単な質問に回答しようとする。 c:聞いた内容を活用しながら、簡単な英文で回答しようとする。	リスニングテスト
		読むこと	a:関係代名詞・関係副詞を用いた表現を読み、その内容を大まかに理解できる。 b:興味があることや特定の場所・時について、読んだ内容を活用しながら、簡単な質問に回答しようとする。 c:読んだ内容を活用しながら、簡単な英文で回答しようとする。	定期考査
		話すこと［発表］	a:関係代名詞・関係副詞を用いて、興味があることや特定の場所・時について英語で話す技能を身につけている。 b:興味があることや特定の場所・時について、聞き手にわかりやすい英語で伝えている。 c:興味があることや特定の場所・時について、聞き手にわかりやすい英語で伝えようとしている。	スピーチ
		書くこと	a:関係代名詞・関係副詞の事柄を理解し、英文を書く技能を身につけている。 b:興味があることや特定の場所・時について、読み手に分かりやすい英語で書いている。 c:興味があることや特定の場所・時について、読み手に分かりやすい英語で書こうとしている。	定期考査
	期末考査			
3 学期	Lesson19 Lesson20	聞くこと	a:仮定法過去・接続詞を用いた表現を聞き取り、その内容を大まかに理解できる。 b:「もし～なら」「～だから」「～したら」などの場面について、聞いた内容を活用しながら、簡単な質問に回答しようとする。	リスニングテスト

			c:「もし～なら」「～だから」「～したら」などの場面について、聞いた内容を活用しながら、簡単な英文で回答しようとする。	
		読むこと	a:仮定法過去・接続詞を用いた表現を読み、その内容を大まかに理解できる。 b:行ってみたい時代や場所、仮定の状況について読んだ内容を活用しながら、簡単な質問に回答しようとする。 c:行ってみたい時代や場所、仮定の状況について読んだ内容を活用しながら、簡単な英文で回答しようとする。	定期考査
		話すこと［発表］	a:仮定法過去・接続詞を用いて「もしタイムマシンがあれば行きたい時代」や、その理由について英語で話す技能を身につけている。 b:タイムマシンがあるとしたら行ってみたい時代などについて情報や自分の考えを整理して聞き手に分かりやすい英語で話している。 c:タイムマシンがあるとしたら行ってみたい時代などについて情報や自分の考えを整理して聞き手に分かりやすい英語で話そうとしている。	スピーチ
		書くこと	a:仮定法過去・接続詞の事柄を理解し、英文を書く技能を身につけている。 b:行ってみたい時代やその理由、仮定の状況について、読み手に分かりやすい英語で書いている。 c:行ってみたい時代やその理由、仮定の状況について、読み手に分かりやすい英語で書こうとしている。	定期考査
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度